

特集 水道と下水道

【第1回】水道と下水道の仕事

お問い合わせ
☎ 0287(37)5109
☎ 0287(37)5109



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

水はめぐる

私たちが生きていくために欠かせない水。

水は、地球上のあらゆる所を、すがたを変えながら循環しています。

川や海の表面からは、つねに大量の水が蒸発し、雲を形作り、雨や雪を降らせます。

雨や雪になって降った水は、山や森に蓄えられ、やがてダムや川にそそぎこみ、ふたたび海に戻ります。

私たちは、この水の循環による恵みを受け取って、暮らしています。

水を届けるために 水を返すために

水を循環させるためには、安全で安心して飲める水道水を作る「浄水」と、使った水をきれいにするための「汚水処理」が必要不可欠です。

市の水道事業は昭和9年9月に開始し、現在は地下水を含めた16カ所の自己水源と県営北那須水道用水供給事業から浄水（水道水）の供給を受けて、区域内に1日約4万2千トンの水道水を供給しています。

下水道事業は黒磯地区が最も早く、昭和55年度に処理を開始しました。現在では、公共下水道事業計画面積のうち41%の整備が完了し、1日に約2万7千トンの汚水を処理しています。

普段はあまり意識していないかもしれませんが、上下水道の役割は多岐にわたります。
特集（シリーズ）では、水の供給から排水処理の仕組み、老朽化対策の現状、そして未来に向けた取り組みまで、分かりやすく紹介します。